

## 【業績一覧】

### 1. 学会発表（講演）

- ・ 匂坂正信（パネルディスカッション）：足趾・前足部壊疽における局所陰圧閉鎖療法を補助とした踵部温存治療の試み 創傷外科学会 札幌 平成 23 年 7 月 8 日
- ・ 匂坂正信（パネルディスカッション）：局所陰圧閉鎖療法と遊離皮弁移植術を併用した重症下肢虚血の治療 日本マイクロサージャリー学会 宮崎 H29 年 12 月
- ・ 匂坂正信（教育講演）：重症下肢虚血に対する遊離皮弁移植再建術 第 9 回 静岡県創傷治療研究会 静岡 2018 年 11 月
- ・ 匂坂正信（シンポジウム）：ブタ小腸粘膜下組織凍結乾燥コラーゲンシートを併用した植皮術による早期治癒の試みと組織学的評価 第 12 回日本創傷外科学会総会・学術集会 徳島 2020 年 12 月

### 2. 学会発表（一般演題）

- ・ 匂坂正信：ラット誘発心房細動モデルの開発. 日本マイクロサージャリー学会, 愛知, 2010 年 11 月
- ・ 匂坂正信：重症下肢虚血患者における合併症の検討. 日本形成外科学会総会・学術集会, 徳島, 2011 年 4 月
- ・ 匂坂正信：足底・踵部壊疽に対する遊離皮弁術後の創傷管理の工夫. 下肢救済・足病学会, 横浜, 2011 年 5 月
- ・ 匂坂正信：重症下肢虚血患者における合併症と転帰についての検討. 日本形成外科学会総会・学術集会, 東京, 2012 年 4 月
- ・ 匂坂正信：植皮を要する腓骨皮弁採取例における早期離床の試み. 日本頭頸部癌学会, 東京, 2013 年 6 月
- ・ 匂坂正信：神経線維腫症 1 型に合併した肩部悪性末梢神経鞘腫瘍切除後の巨大皮膚欠損に対して、有茎広背筋皮弁と遊離前外側大腿皮弁移植により再建を行った 1 例. 日本マイクロサージャリー学会, 岩手, 2013 年 9 月
- ・ 匂坂正信：兎径部軟部肉腫切除後の複合欠損に対する再建. 日本形成外科学会総会・学術集会, 長崎, 2014 年 4 月
- ・ 匂坂正信：遊離下腹部皮弁による乳房再建における近赤外線ティッシュオキシメータ OXY-2 を用いた皮弁血流モニタリングの経験. 日本マイクロサージャリー学会, 京都, 2014 年 12 月

- ・ 匂坂正信：鼠径部軟部肉腫切除後の複合欠損に対する再建. 日本形成外科学会総会・学術集会, 京都, 2015年4月
- ・ 匂坂正信：咽喉食摘後の遊離空腸移植術に際して挙上された移植空腸片に、血管吻合可能な空腸動脈の伴走静脈が認められなかった1例. 日本マイクロサージャリー学会, 埼玉, 2015年11月
- ・ 匂坂正信：再発上顎癌に対する上顎全摘、free RAMC再建術後に局所再発を認め、眼球摘出、free ALT再建、義眼床形成術を施行した1例. 日本マイクロサージャリー学会, 広島, 2016年11月
- ・ 匂坂正信：血液透析患者に対するdistal bypassにおける、石灰化した中膜摘出を用いた血管吻合法. 横浜形成外科フォーラム, 神奈川, 2017年10月
- ・ 匂坂正信：CLIに対するdistal bypass術における石灰化した中膜摘除を用いた顕微鏡下の血管吻合法. 日本形成外科学会総会・学術集会, 福岡, 2018年4月
- ・ 匂坂正信：感染創に対する局所陰圧閉鎖療法. 第15回日本フットケア学会 函館セミナー, 北海道, 2018年10月
- ・ 匂坂正信：感染創に対する周期的自動洗浄液注入機能付き局所陰圧閉鎖療法 第62回日本形成外科学会総会・学術集会, 北海道, 2019年5月
- ・ 匂坂正信：荷重部再建における遊離皮弁移植術と植皮術との治療成績の比較検討 第62回日本形成外科学会総会・学術集会, 北海道, 2019年5月
- ・ 匂坂正信：ブタ小腸粘膜下組織凍結乾燥コラーゲンシート（OASIS®細胞外マトリックス）の使用経験 第11回日本創傷外科学会総会・学術集会, 長崎, 2019年7月
- ・ 匂坂正信：ブタ小腸粘膜下組織凍結乾燥コラーゲンシートを併用した植皮術による早期上皮化の試み 第63回日本形成外科学会総会・学術集会, 愛知, 2020年8月

### 3. 論文

- ・ 匂坂正信、大浦紀彦、山崎和紀、倉地功、加賀谷優、多久嶋亮彦、波利井清紀：足底・踵部壊疽に対する遊離広背筋皮弁移植の経験－術後の創傷管理・除圧の工夫－. 形成外科 55巻(11)：1235～1242, 2012.
- ・ Sakisaka M, Kurita M, Okazaki M, Kagaya Y, Takushima A, Harii K: Drug-Induced Atrial Fibrillation Complicates the Results of Flap Surgery in a Rat Model. *Annals of Plastic Surgery* volume76, Number 2: 244～248, 2016
- ・ 匂坂正信、大浦紀彦、加賀谷優、関山琢也、木村武一郎、田中俊一、多久嶋亮彦：Wound Infection Controlの進化. *Pepars.* 126:14-22, 2017.
- ・ 匂坂正信（分担執筆）：超入門 形成外科・美容外科手術. 第1版. 東京, メディカ出版, 2018. P. 34～57.

- ・ 匂坂正信、大浦紀彦ほか：重症下肢虚血に対する血管柄付き遊離皮弁移植術の適応とコツ. *Pepars.* 140 : 38-49, 2018.
- ・ 匂坂正信、奈良誠之、二階堂有加：日常診療で役立つ褥瘡のデブリードマン. *Pepars.* 157: 46-55, 2020.
- ・ 匂坂正信、奈良誠之、二階堂有加、竹江雄貴：糖尿病性足潰瘍や重症下肢虚血の治療におけるMDRPUへの対策. *WOC Nursing.* 8 (6): 66-74, 2020.

#### 4. 研究業績

- ・ 文部科学省 科学研究費助成事業 若手研究(B) 課題番号 2279173、研究代表者：匂坂正信、心房細動が吻合部血栓閉塞に及ぼす影響の実験的検討(Investigation of influence of Atrial fibrillation to anastomotic thrombus.) 杏林大学、2010-2011年
- ・ 皮膚欠損創に対するブタ小腸粘膜下組織凍結乾燥コラーゲンシート(OASIS細胞外マトリックス)併用の植皮術における上皮化促進効果の臨床的・組織学的検討 主任研究員：匂坂正信、倫理委員会承認番号 1-12-03、静岡済生会総合病院、サキサカ病院、2019年～